

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券については、個別法による原価法を採用している。

ただし、取得価額と債券金額との差額(差額が僅少な場合を除く)が金利の調整である債券については、償却原価法に基づき算出した価額をもって評価額とする。

(2) 固定資産の減価償却の方法

旧定額法によっている。

(3) 引当金の計上基準

賞与引当金

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する金額を計上している。

退職給付引当金

職員の期末退職給付の期末要支給額に相当する金額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
預 金	49,500,000	200,500,000	0	250,000,000
投資有価証券	1,990,500,000	0	200,500,000	1,790,000,000
小 計	2,040,000,000	200,500,000	200,500,000	2,040,000,000
特定資産				
助成事業資金	350,331,599	200,000,000	290,000,000	260,331,599
預 金	126,331,599	200,000,000	90,000,000	236,331,599
投資有価証券	224,000,000	0	200,000,000	24,000,000

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
退職給付引当資産	1,100,000	0	1,100,000	0
預 金	1,100,000	0	1,100,000	0
小 計	351,431,599	200,000,000	291,100,000	260,331,599
合 計	2,391,431,599	400,500,000	491,600,000	2,300,331,599

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
預 金	250,000,000	(0)	(250,000,000)	—
投資有価証券	1,790,000,000	(0)	(1,790,000,000)	—
小 計	2,040,000,000	(0)	(2,040,000,000)	—
特定資産				
助成事業資金	260,331,599	(260,331,599)	(0)	—
預 金	236,331,599	(236,331,599)	(0)	—
投資有価証券	24,000,000	(24,000,000)	(0)	—
退職給付引当資産	0	—	(0)	—
預 金	0	—	(0)	—
小 計	260,331,599	(260,331,599)	(0)	—
合 計	2,300,331,599	(260,331,599)	(2,040,000,000)	—

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	160,000	144,000	16,000

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
基本財産			
1. 公共債			
① 第194回日本高速道路機構債(20年債) 〈R19.12償還〉	300,000,000	278,220,000	△ 21,780,000
2. 社 債			
② 第15回三菱UFJFG劣後債(10年債) 〈R10.01償還〉	120,000,000	117,996,000	△ 2,004,000
③ 第14回三井住友FG劣後債(10年債) 〈R10.03償還〉	100,000,000	98,250,000	△ 1,750,000
④ 第15回みずほFG劣後債(10年債) 〈R10.06償還〉	100,000,000	97,880,000	△ 2,120,000
⑤ 第112回近鉄グループホールディングス社債(10年債) 〈R11.07償還〉	100,000,000	97,360,000	△ 2,640,000
⑥ 第21回三菱UFJFG劣後債(10年債) 〈R12.01償還〉	100,000,000	99,560,000	△ 440,000
⑦ 第32回東京電力パワーグリッド社債(15年債) 〈R16.10償還〉	100,000,000	97,033,000	△ 2,967,000
⑧ 第20回みずほFG劣後債(10年債) 〈R11.10償還〉	100,000,000	99,770,000	△ 230,000
⑨ 第36回東京電力パワーグリッド社債(15年債) 〈R17.04償還〉	100,000,000	98,129,700	△ 1,870,300
⑩ 第554回東北電力社債(20年債) 〈R25.01償還〉	100,000,000	97,960,900	△ 2,039,100
⑪ 第386回北海道電力社債(20年債) 〈R25.05償還〉	100,000,000	94,117,000	△ 5,883,000
⑫ 第100回近鉄グループホールディングス社債(7年債) 〈R06.07償還〉	100,000,000	100,000,000	0
⑬ 第12回三井住友トラストHG劣後債(10年債) 〈R11.06償還〉	70,000,000	69,951,000	△ 49,000
⑭ 第1回東京電力リニューアブルパワー社債(3年債) 〈R06.09償還〉	100,000,000	99,884,000	△ 116,000
⑮ 第4回三井住友トラストHG永久劣後債 〈R99.06償還〉	100,000,000	96,750,000	△ 3,250,000
⑯ 第42回東京電力パワーグリッド社債(12年債) 〈R14.10償還〉	100,000,000	98,041,000	△ 1,959,000
小 計	1,790,000,000	1,740,902,600	△ 49,097,400
特定資産			
1. 社 債			
① 第12回三井住友トラストHG劣後債(10年債) 〈R11.06償還〉	24,000,000	23,983,200	△ 16,800
小 計	24,000,000	23,983,200	△ 16,800
合 計	1,814,000,000	1,764,885,800	△ 49,114,200

(注)時価については、各債券の取扱金融機関から入手した、令和6年3月末現在の時価情報に基づいている。

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 訳	金 額
経常収益への振替額	
助成事業資金取崩額	90,000,000
合 計	90,000,000

7. 引当金の増減額及びその残高

引当金の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
			目的使用	
退職給付引当金	1,100,000	0	1,100,000	0
賞与引当金	1,739,250	1,739,250	1,739,250	1,739,250